

災害時要援護者の避難施設として

町福祉避難所連絡協議会と協定

災害時要援護者の避難施設として民間社会福祉施設等を使用することに関する協定の締結式が7月29日(月)、役場で行われました。この協定は、日常的に介護を受けているなど特別な配慮を要する住民が、災害時に福祉施設を利用して避難生活を送ることを可能にする内容となっています。個々の施設と市町村の間で協定が結ばれることが多いなか、当町では町内福祉施設からなる協議会と連携し、より効率的な避難誘導の実現を目指す形となりました。この日は中泊町福祉避難所連絡協議会から13人が訪れ、会長・太田正仁氏と小野町長が協定書への署名と調印をしました。太田会長は「会員施設同士の情報交換を積極的に行い、地域住民を素早く受け入れ、あずましい避難生活をおくれるよう努めたい」と語っていました。



得意の歌を披露

青山カヨさん100歳顕彰

特別養護老人ホーム「あしの園」で8月7日(水)、青山カヨさんが100歳を迎え、町から顕彰状と祝い金が手渡されました。

青山さんは、旧内潟村に生まれ、同村内に嫁ぎ、子ども4人、孫10人、ひ孫24人、やしやご4人に恵まれました。若い時は田んぼや木炭づくりなど行い、家を支えていたそうです。現在の楽しみは好物の大根おろし、酢の物を食べること、お山参詣の囃子を歌うことだそうです。

セレモニーでは本人から囃子の披露とあいさつがあり、「今日はどうもありがとう。みなさんのおかげです」と緊張した表情でしたが100歳とは思えない元気をみせました。家族によると「60歳を迎えたときは80歳まで生きたいと話していたが、100歳になって元気であることは大変喜ばしいことだ」と話していました。

交通安全を呼びかけ

ドライバーにグッズを配布

グループホームさくらの利用者と施設職員が7月30日(火)、中里地区の街頭で交通安全を呼びかけ、ドライバーにパンフレットと手作りマスコットを手渡しました。「安全運転お願いします」と声をかけられ、ドライバーたちは笑顔で受け取っていました。この活動は「何歳になっても、自分たちができるかたちで町民のお役に立ちたい」という思いからはじまり、今回で2回目となりました。

また、8月3日(土)に折戸地区では、交通安全協会小泊支部会員や関係者が、手づくりストラップや反射シールなどを配り、安全運転を呼びかけました。



生きがいと健康づくりを

高齢者交流会 in したまえ

高齢者が自分の健康を守り、生き生きと暮らせるボランティア運動のネットワークを広げようと8月22日(木)、すくすくしたまえ館で交流会を行いました。今年度は、最終処分場の見学後、すくすくしたまえ館で「笑顔いっぱい・減塩で健康に・血圧を測ろう」をテーマに交流会を開催。町内の元気な65歳以上のみなさん約70人が参加し、芸能発表などで動いて笑って身体も心も健康を保つよう活動しました。

真夏も駅ナカは元気だ

駅ナカにぎわい空間夏まつり

真夏も駅ナカは元気だと発信するイベント「駅ナカにぎわい空間夏まつり」が7月28日(日)、津軽鉄道中里駅舎で行われました。

オープニングは金多豆蔵人形芝居の漫才、時代劇、浄瑠璃でひと笑い。続いてスコップ三味線「謎の美女軍団」や健康ダンス「べえ子ちゃん」ショー、中里三味線会による演奏や「夢幻天舞」によるよさこいで盛り上がり、最後は瓜田益子さんの歌謡ショーでまつりを締めくくりました。

また、イベント中、金多豆蔵応援隊の会メンバーが大地の恵みと海の幸「大直売会」として、加工品や鮮魚などを販売しました。



め込んだ姿に会場は笑いに包まれました。また、ボランティアのみなさんによる出店やじゃんけん大会などイベントが行われ、にぎやかなまつりとなりました。

家族や友人と一緒に

静和園で夏まつり

静和園とその家族会が毎年恒例の夏まつりを7月31日(水)に行いました。まつりには利用者と家族、友人などが玄関前に用意されたテントに集まり、中里横笛愛好会のオープニング演奏、健康ダンス「べえ子ちゃん」のダンスショー、中里三味線会の歌や演奏、「夢幻天舞」によるよさこい演舞を楽しみました。今年は、新たに早食い競走を行い、参加した子どもたちが口いっぱい焼そばを詰

路線上運行今年も

太宰治立佞武多路線上運行

津軽半島観光アテンド制作の立佞武多が8月9日(金)、昨年に続き、トロリーに乗せて津軽五所川原駅から生まれ故郷の金木などを經由し、津軽中里駅まで1時間半をかけて夜の津軽平野を佞武多の明かりで照らしながらゆっくりと走りました。

終点の津軽中里駅には、地域住民、おっかけナイトツアー客や鉄道ファン約100人が集まって出迎えました。

この立佞武多は8月10、11日は中里地区のまつり、14日は子守をしてくれたタケさんに会い行くことを目的に小泊地区のまつりでも運行しました。



食べるのが楽しみ

2保育所が芋掘りを体験

グリーンツーリズムかけはしの会(会長 神かづ子)が講師となって行っている畑の学校が8月21日(水)に体験ほ場で行われ、中里保育所38人、小泊保育所24人の計52人がじゃがいも掘りを体験しました。厳しい残暑の残る日でしたが、子どもたちは水分をとりながら、じゃがいもの茎を引っ張ったり、土を崩したりして芋掘りを楽しみました。子どもたちは、掘ったじゃがいもをみて「かわいい、早く食べたい」などと話していました。



安定した水揚げを

ヒラメ稚魚放流

安定した漁獲量を確保しようと7月29日(木)、青森県栽培漁業振興協会が、小泊沖へ2万5千尾、下前沖へ1万5千尾のヒラメの稚魚を放流しました。

ふ化して3ヶ月経過し、体長5cmほどに育ったヒラメの稚魚は、トラックから漁船に移され、砂地のある海底へホースなどにより放流されました。

同行した漁協職員は、「安定した漁獲量を期待している」と話していました。

小泊・下前両漁協でのヒラメの水揚げは、年当たり4トン平均で推移しています。



海から学ぶ、仲間づくり

西北子どもジュニアリーダー研修会

西北各地で活躍する子ども会のジュニアリーダーやリーダーを目指す子どもたちが集う西北子どもジュニアリーダー研修会が、8月4日(日)に小泊地域を会場に行われました。この日は、4市町(五所川原市、鶴田町、板柳町、中泊町)の子どもたちや保護者、関係者など約80人が参加し、「海から学ぶ、仲間づくり」をテーマに活動をしました。基幹集落センターでイカ飯づくりの体

験と小泊漁協の製氷庫見学後、折腰内海岸へ移動し、スキンドビングで手をつなぎながら泳いだり仲間づくりを楽しみました。昼食は、お楽しみみの浜辺でのバーベキュー。焼き肉のほか、サザエのつば焼きやホタテ、マグロのカブト焼きなど海の幸を味わいました。

みんなであそぼう

リターン・ワールド

昔のあそびを楽しんでもらおうと8月4日(日)、すくすくしたまえ館で「リターン・ワールド」が行われ、スタッフ含め約30人が参加しました。

下前地区にあるの3つの母親クラブのメンバーが、ヨーヨー釣りやだるまさんが転んだなど昔のあそびを集まった子どもたちに伝えました。だるまさんが転んだでは、ルールに戸惑う子どももいましたが、クラブ員からコツを聞いてからは大声をあげて楽しんでいました。

あそびのあとは、カレーやデザートを振る舞って世代間の交流を行いました。



心配ごと相談 町社会福祉協議会

中里地域

9月25日 近村 敦、菊池 俊一
10月9日 中村 盛江、佐々木守善

相談場所 役場相談室

相談時間 午前9時～午後2時

小泊地域

9月18日 長内エツ子
秋田谷徳美

相談場所 日本海漁火センター

相談時間 午前9時～午後2時

なんでも行政相談

日時…9月17日(火) 午前9時～12時

場所…中央公民館

行政相談委員…秋元 武弘、藪田由比子

※行政相談は、住民から寄せられた苦情や意見・要望を、住民と関係行政機関との間に立って、公正・中立な立場から必要なあっせんを行い、その解決や実現の促進を図ります。

町児童たちが県外大会で活躍

2団体が町を訪問

県外大会で好成績を取めた中里卓球クラブと薄市小学校相撲部のみなさんが、8月22日(木)、役場を訪問し大会結果報告をしました。

【中里卓球クラブ】

全国ホープス東日本ブロック卓球大会の男子団体(横濱宗成、長谷川翔吾、黒川透夜、鈴木大生)に出場し3位となりました。また、同クラブは、9月に福島県で開かれる全日本クラブ選手権大会(団体)へ出場します。メンバーの小泊小5年鈴木くんは、「あと一步のところで決勝を逃し悔しかった。全国大会では、得意のドライブで攻めていきたい」と話していました。

【薄市小学校相撲部】

東北学童相撲大会(8月18日開催、岩手県八幡平市)の団体の部で優勝し、昨年に続き見事2連覇を達成しました。団体メンバーは先鋒：成田力道、二陣：神歩武、中堅：成田姫星、副将：秋元貴匡、大将：成田花道、補欠：奈良昴。さらに個人の部でも成田(花)くんが優勝、神くんが準優勝し上位を占めました。

また、同日の開催となった全国小学生相撲大会東北ブロック予選会では、個人4年生以下の部で成田(力)くんが優勝、6年生の部で神くんが3位に入り、12月に両国国技館で開催される全国大会へ出場します。2人は「上位に行けるよう自分の相撲を取りたい」と話していました。



低学年が健闘

小学生陸上競技2大会

7月に町総合運動公園で、陸上競技2大会が行われ、町内外から延べ890人の選手が参加しました。中泊町選手の上位入賞者はつぎのとおりです。

■第9回津軽地区小学生陸上競技交流大会 (7月21日参加選手410人)

男子

- ・4年100m…3位 米塚孔喜(中里小)
- ・共通ソフトボール投…3位 長峰颯汰(中里小6年)



■第8回つがる北五ブロック小学生陸上競技記録会 (7月28日参加選手480人)

男子

- ・未就学児60m…1位 新岡勇輝(富野保育所6歳)
- ・2年男子…1位 成田来河(中里小) / 3位 外崎隼矢(中里小)
- ・3年100m…1位 小野倅太郎(中里小) / 2位 松谷温翔(中里小)
- ・4年100m…2位 北島優汰(小泊小) / 3位 米塚孔喜(中里小)
- ・共通男子ソフトボール投…1位 長峰颯汰(中里小6年)

女子

- ・未就学児60m…1位 中畑萌乃(中里保育所5歳) / 3位 野上佳子(中里保育所5歳)
- ・1年100m…1位 佐々木桜実(薄市小) / 3位 古川郁子(中里小)
- ・2年100m…1位 佐藤姫来(中里小)
- ・3年100m…1位 太田那琉(小泊小)